

京都議定書達成に、 自然エネルギーは何が出来るか？

「新エネRPS法新目標」と「京都議定書目達計画」見直しを契機として

シンポジウム

2007年7月9日(月)

18:30~21:00 (18:00開場)

(場所) なかのZERO視聴覚ホール (定員100名/地下2階)

「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク (GEN)

〒164-0001 東京都中野区中野4-7-3 TEL 03-5318-3332 FAX 03-3319-0330

✉ gen@re-policy.jp

<http://www.re-policy.jp/>



京都議定書達成に、 自然エネルギーは何が出来るか？

「新エネRPS法新目標」と「京都議定書目達計画」見直しを契機として

IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の最新報告にも示されているように地球温暖化が顕著になる中、自然エネルギー（再生可能エネルギー）の重要性は、様々な面からますます高まっています。しかし、日本においては、自然エネルギー拡大の動きは停滞気味と言わざるをえない状況です。温暖化防止も進まず、二酸化炭素排出も増え続けています。

今回のシンポジウムでは、RPS法を中心とする国レベルの自然エネルギー政策の状況、現在行われている京都議定書目標達成計画見直しと自然エネルギー、自治体における最新の自然エネルギー拡大の取組みなどについて報告頂き、今後の方向性を探って行きます。

多くの皆様のご参加をお待ち致しております。

【日時】2007年7月9日(月)18:30～21:00 (18:00開場)

【場所】なかのZERO視聴覚ホール (定員100名/地下2階)

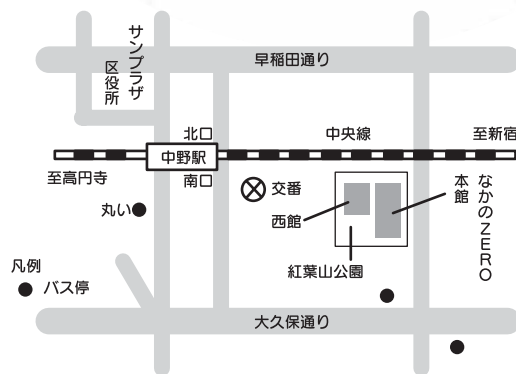
【会場アクセス】〒164-0001 東京都中野区中野2-9-7
03-5340-5000(代)

【交通】JRまたは東京メトロ東西線の中野駅南口から徒歩8分

【主催】「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク (GEN)
自然エネルギー20/20キャンペーン委員会
環境エネルギー政策研究所 (ISEP)

【参加費】1000円

(※GEN・ISEP会員、自然エネルギー20/20キャンペーン賛同者は無料)



お申し込み・お問い合わせ・参加を申し込まれる方は、下のお申し込み書にご記入の上、GENまでFAX (03-3319-0330)でお申し込みください (E-mail、電話でも可)。なお、座席数等の理由でご参加いただけない場合のみ、こちらから返信いたします。

Program

18:30～

1. 主催者挨拶および趣旨説明
「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク (GEN) 代表 飯田哲也

18:40～

2. 報告

報告1 RPS法の見直しを終えて
資源エネルギー庁新エネルギー等電気利用推進室長 市川類(予定)

報告2 環境省目達計画見直しの状況と自然エネルギー
環境省地球温暖化対策課長 小川晃範(予定)

報告3 東京電力によるRPS法評価と京都議定書への対応
東京電力企画部調査グループマネージャー 見学信一郎(予定)

報告4 京都議定書目標達成計画見直しと自然エネルギー
世界自然保護基金(WWF) ジャパン 山岸尚之

報告5 東京都の温暖化対策と自然エネルギー
東京都環境局環境政策課副参事(環境政策担当) 小原昌(予定)

20:00～

フロアを交えたパネル討論
コーディネータ: 飯田哲也

お申し込み書

申込者

ご所属名

住所・郵便番号

電話番号

FAX

E-mail

会員区分

(GEN / ISEP / 2020 / 一般)

FAX 03-3319-0330

「自然エネルギー促進法」推進ネットワーク (GEN)

〒164-0001 東京都中野区中野4-7-3 TEL 5318-3332 FAX 03-3319-0330

✉ gen@re-policy.jp

http://www.re-policy.jp/

